

# 自転車から始まる まちづくり

～のりものをうまく使い分けて  
便利な暮らしに～

提案分野：人・モノの移動での脱炭素

グループ：D

# 背景や現状と課題

- 自転車を使うための整備が不十分
- 自転車マナーの悪化とルールが知られていない
- 坂が多い地区は高齢者が自転車を使いづらい
- 行動に移しづらい雰囲気
- つい楽な方法をとってしまう
- 楽しかった、得した経験
- 自動車中心の都市利用のため、自転車の利用が不便
- 自動車台数の増加によるCO<sub>2</sub>の排出増加
- コミュニティバイクの整備不良と配備範囲の限定
- 地下鉄の利用が少ない



# 具体的な行動の内容

- 交通ルールを周知するために、大人向けの自転車教室を開催
- (世代によって好みが異なるので)自分が乗りたい自転車のアイデアを出す
- レンタルサイクルの増設と地下鉄の車両の一部をサイクルトレインにする
- 仙台七夕まつりをゼロカーボンスタイルで開催するために、イベント時の自家用車等の市街地への乗り入れを規制する



# それぞれの役割

## 市民（自分）の役割

- 自転車・徒歩と公共交通利用機関を使い分ける
- ゼロカーボンと健康増進意識を向上させる
- 交通ルールの遵守

## 自治体の役割

- 自転車専用道の整備
- 地下鉄の駅にレンタルサイクルを増設する
- 自転車購入費用のサポート(2台目以降はさらに優遇)
- 駐輪場・ロッカー・シャワー室等の自転車利用者向け施設の拡大
- 道路の段差をなくすように整備

## 企業の役割

- 誰でも乗りやすい自転車の開発・販売(高齢者向け、子供やペットと乗れる、荷物を積める)
- グテバイクのアプリの機能改善
- 係員の巡回を増やす
- 魅力のある自転車(ブランドや作品等のコラボ商品)
- 自転車利用に応じたポイント還元

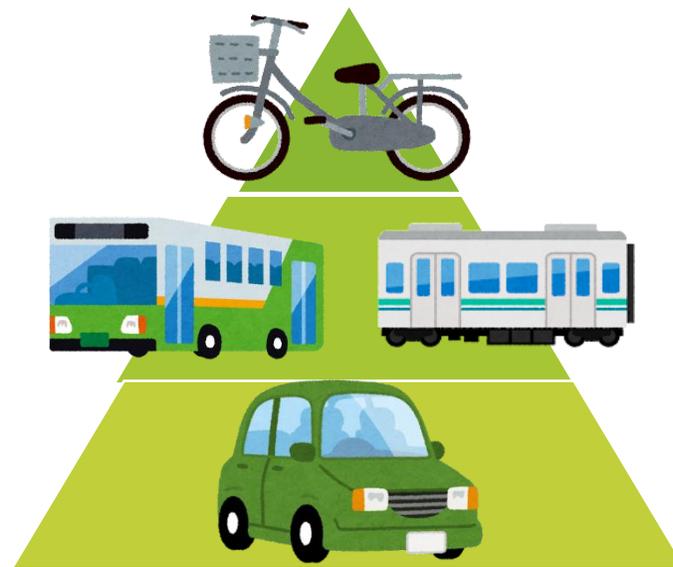
# アクションを広めていくための手法

- オシャレorかっこいい自転車の開発をしていただく
- ルールを守るために市民の皆様に自転車を利用してイベントを作り、乗りたくなる工夫(乗りやすい、荷物が積める、オシャレ、かっこいい自転車)
- 議員さんに自転車通勤日をつくっていただくと道路の状態等が理解できる



# 期待する効果

- 市民のゼロカーボン意識向上
- 車の利用が減少し、CO<sub>2</sub>の排出量が減少
- 健康増進(SDGs 目標 3 の達成に貢献できる)
- 自転車利用の魅力に溢れた都市(観光人気UP)
- 空気がきれいになる
- 仙台七夕まつりの魅力向上
- 楽しいサイクルライフの実現
- スムーズな移動



グループ：D

# 自転車から始まるまちづくり

～のりものをうまく使い分けて便利な暮らしに～

ご静聴ありがとうございました。  
皆さんも自転車利用を始めてみませんか？